

この概要は、令和7年3月25日に開催した茅ヶ崎市景観まちづくり審議会の速報として作成したものです。

詳細については、令和7年5月9日までに公表する予定の会議録でご確認ください。

令和6年度 第3回茅ヶ崎市景観まちづくり審議会 会議概要

日 時：令和7年3月25日（火）

13時30分から15時40分まで

場 所：茅ヶ崎市役所分庁舎5階 特別会議室

出席委員：高橋委員 清水委員 荒井委員 田邊委員 上野委員 神保委員
三友委員（WEB会議により出席）

出席職員：【都市部】深瀬都市部長

【景観みどり課】吉野課長 須賀課長補佐 二階堂主任 大竹主任

【拠点整備課】沼田主幹 木下主査 内藤副主査

そ の 他：【大和地所レジデンス株式会社】村上氏、稲荷氏、甲田氏

【株式会社HIRAMEKI】重松氏

【株式会社テトラ開発】横山氏、井上氏

【UR都市機構】三好氏

1 開 会

2 議 題

（1）会長及び職務代理者の選出について

会長に高橋委員が選出され、職務代理者に清水委員が指名された。

（2）茅ヶ崎市景観まちづくり審議会における会議録の作成及び公表について

議事録の作成方法は、要点のみをまとめた摘録方式とし、発言者の氏名は記載せず、委員、事務局、事業担当者や事業者といった発言者の立場を明記する記載方法を採用した。

3 報 告

（1）大和地所レジデンス浜見平地区（J・K街区）土地利用計画について（報告1号）

資料に基づき事業担当者が説明を行い、質疑応答が行われた。本件は当審議会で引き続き審議を行う。主な意見は以下のとおり。

- ・太陽光パネルについては高層住宅側への影響が出てくるので、屋根の材料の選び方なども工夫していただきたい。
- ・道路の舗装について対比の強い色の組み合わせは好ましくないため、慎重に選んでいただきたい。
- ・紳士協定はまちづくりの方向性に合わせた言葉の選び方やポジティブな見せ方など、ほかの成功例を参考にしながら、参加したくなるような工夫をしてほしい。
- ・「茅ヶ崎らしい」という言葉が、出てこないことが非常に気になっている。「茅ヶ崎らしさ」を、どのように考えているのかを教えてほしい。
- ・G区間のソメイヨシノは茅ヶ崎市の生物の多様性を考えると、様々な種類があったほうがいいのかと思う。その種類で決定なのか、他に選択の余地があるのか教えてほしい。
- ・フットパスは時間が経過すると、劣化する可能性がある。どのように管理体制を担保していくのが

重要になるので維持管理のあり方は、もっと詰めていただきたい。

- ・街灯や室外機・屋根の形は景観に影響を与えるものになるので、特に道路から見えるものは注意して計画してほしい。
- ・ポケットパーク等が個々の庭の延長になってくると防犯面やセキュリティにもつながってくるので住みやすい環境が作れると思っている。フットパスがあったからより良い住環境になったと思ってもらえるように特に配慮をいただきたい。
- ・茅ヶ崎に魅力を感じてくる人が来てみたら、海もあるし畑もあるし来てから気づく魅力もある。そのような気づきができるようなソフトの部分を工夫して進めていただきたい。

4 その他

次回審議会の日程等について報告を行った。

5 閉 会